

## 2026 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有 : /Available
学域等/Field	/デザイン科学域 : /Academic Field of Design	年次/Year	/3年次 : /3rd Year
課程等/Program	/デザイン・建築学課程・課程専門科目 : /Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture	学期/Semester	/後学期 : /Second term
分類/Category	/:/	曜日時限/Day & Period	/月1 : /Mon.1

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	13121303			
科目番号 /Course Number	13160095			
単位数/Credits	4			
授業形態 /Course Type	実習 : Practice			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	建築設計実習IV : Architecture Design Studio IV			
担当教員名 / Instructor(s)	/建築設計実習関係教員/////////角田 暁治/金尾 伊織/阪田 弘一/清水 重敦/満田 衛資/Viray, Erwin/山崎 泰寛/武井 誠/朽木 順綱/花田 佳明/魚谷 繁礼/木下 昌大/登谷 伸宏/中山 利恵/村本 真/笠原 一人/西澤 徹夫/金野 千恵/菅 健太郎/木内 俊克/VOLLMER MATTHIAS/Ng Ming Shan/小島 紘太郎/中村 潔/松田 剛佐/MARTINEZ,Alejandro/三宅 拓也/岩本 一将/金 ジョンミン/高木 真人 : Related teacher of Architecture Design Studio/KAKUDA Akira/KANAO Iori/SAKATA Koichi/SHIMIZU Shigeatsu/MITSUDA Eisuke/Viray, Erwin/YAMASAKI Yasuhiro/TAKEI Makoto/KUTSUKI Yoshitsuna/HANADA Yoshiaki/UOYA Shigenori/KINOSHITA Masahiro/TOYA Nobuhiro			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
			○	○
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code				

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	各自が選択した建築専門分野について、設計実習を通して専門知識および技術の充実を図る。
英	You are expected to enhance their knowledge and skills in their chosen field of architectural specialization through design practice.

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	建築設計計画、伝統建築、建築設備、建築構造、環境デザインの各分野の専門知識および技術が、建築設計においてどのような役割を果たしているかを、それぞれの専門に特化した実際的な制作体験を通して理解する。
英	You will understand the role of specialized knowledge and skills in architectural design through practical production experiences specific to each of the following fields: architectural design planning, traditional architecture, architectural equipment,

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	

英	
---	--

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	ガイダンス	課題の進め方や狙いについてガイダンスを行う。
	英	Choose a design project according to the instructions of the seminar to which you belong.	
2	日	敷地特性の読み取り 1	敷地特性の読み取り方について指導を行う。
	英		
3	日	敷地特性の読み取り 2	敷地特性の読み取り方について指導を行う。
	英		
4	日	敷地特性の読み取り 3	敷地特性の読み取り方について指導を行う。
	英		
5	日	建築の造形原理の考察 1	平面や断面の構成、各部要素の構成について指導を行う。
	英		
6	日	建築の造形原理の考察 2	平面や断面の構成、各部要素の構成について指導を行う。
	英		
7	日	建築の造形原理の考察 3	平面や断面の構成、各部要素の構成について指導を行う。
	英		
8	日	建築の造形原理の考察 4	平面や断面の構成、各部要素の構成について指導を行う。
	英		
9	日	各部ディテールの考察 1	各部の詳細部分における素材の選択や納まりについて指導を行う。
	英		
10	日	各部ディテールの考察 2	各部の詳細部分における素材の選択や納まりについて指導を行う。
	英		
11	日	各部ディテールの考察 3	各部の詳細部分における素材の選択や納まりについて指導を行う。
	英		
12	日	各部ディテールの考察 4	各部の詳細部分における素材の選択や納まりについて指導を行う。
	英		
13	日	プレゼンテーション力の涵養 1	図面や模型表現について指導を行う。
	英		
14	日	プレゼンテーション力の涵養 2	図面や模型表現について指導を行う。
	英		
15	日	最終講評	建築設計作品として統合したものにより、プレゼンテーションと講評を行う。
	英	Final Presentation	

履修条件 Prerequisite(s)	
日	建築設計実習Ⅲからの継続的履修が望ましい。
英	Continuation from Architectural Design Practice III is recommended.

授業時間外学習（予習・復習等） Required study time, Preparation and review	
日	特になし
英	

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books	
日	各担当教員の指示による。
英	

成績評価の方法及び基準 Grading Policy	
日	実習に取り組む態度、提出された実習の成果ならびにプレゼンテーションの結果による。
英	Grades will be based on working stance, results of submitted thesis and project works.

留意事項等 Point to consider	
日	
英	